



広 い 心

学校便り 7 号

令和 8 年 7 月 10 日

宮古島市立 狩俣小学校

発行者：校長 喜屋武真史

平和集会



6月26日(金)、平和集会を開きました。今年の平和集会では、6月中旬に修学旅行で沖縄本島の平和の礎にて平和について学んできた5,6年生の発表がありました。低学年児童にも分かりやすいようにスライドを使って上手に発表してくれました。そして図書委員会の読み聞かせがあり、その後、みんなで平和の歌を歌ったり、戦没者に黙祷をささげたりしました。この集会の中で、『わたしたちにできること』を一人ずつ発表しました。それぞれとても内容が良かったので、一部を抜粋して紹介します。

【1年生】そらさん『ふわふわ言葉を使って、みんなと助け合います』【2年生】勝春さん『友達が困っていたら優しく声をかけて助けます』、桜月さん『いつも優しく笑顔でいます。けんかをしても仲直りします』、壘さん『ぼくはみんなと仲良くなりたいです』【3年生】加穂さん『みんなとけんかをしないで、優しくしようと思います』、秋斗さん『これからも友達に優しくする』【4年生】伊吹さん『けんかを減らす。けんかを減らすには、悪口を減らすこと』、勝久さん『平和のためにできることは関わる力をつけること、けんかをしたら止めにいく』、莉心さん『けんかをしないで、ふわふわ言葉を使って仲良くする。笑顔でいられるように、これを一番大切にしたい』、煌さん『戦争を起こさないために、けんかをしない』、哲都さん『けんかをしないで、みんなに優しくする』【5年生】陽さん『けんかをしないでみんなで仲良くして、戦争をなくしたい』、慶裕さん『暴力や悪口を言わないようにします』、穂奈美さん『もう戦争を起こさないように「平和が大切だよ」って、自分より年下の人にも教えていきたい』、陽葵さん『友達と仲良くし、もしけんかが起きても話合いで解決する』、雄琉さん『これからも友達と仲良くしていきたい』【6年生】真菜さん『言葉づかいに気をつけ、自分から人助けをする。修学旅行で聞いたり見たりしたことを生かして頑張ります』

世界中の全員が狩俣小の子供たちの心を持っていたなら、世の中から戦争は無くなりますね。次の平和な世の中を創っていく子供たちです。



宮古特別支援学校交流会



7月1日、宮古特支校で交流会を持ちました。昨年の11月に狩俣小学校の体育館で一緒に遊んだ(交流した)こともあり、再会を喜び出発前からわくわくの子供たち。同じ年頃のグループに分かれ、それぞれの教室でゲームをしたりレクをしたりと楽しみました。私が参加した高学年のグループでは「ボッチャ」というゲームを楽しみましたが、宮古特支校の友達に負け、とても悔しそうな狩俣小の子供たち。「子供たちの間には、何のバリア(障壁)も無いんだなあ」と嬉しくなりました。ともに共生社会を築いていってほしいです。

